

長崎ロープウェイ リニューアルオープン



リニューアル初日から多くの市民、観光客でにぎわいました

待合所の建て替えと駅舎の耐震化工事などのため運休していた「長崎ロープウェイ」（湊神社駅-稲佐岳駅）が、2月6日に再開。関係者による記念式典が開催されました。待合所は、景観になじむよう木材が多く使われ、和の雰囲気の中でくつろげる空間に生まれ変わりました。

稲佐岳駅のエレベーターは4月23日に供用開始予定で、4月からの電波塔のライトアップとあわせて、稲佐山の魅力アップがさらに進みます。

■問い合わせ 観光政策課（☎829-1152）

小山薫堂さん「企画術」を語る



500人の来場者は小山さんの軽快なトークに聞き入りました

長崎伝習所30周年を記念した講演会を1月28日に開催。「幸せの企画術」のテーマで、放送作家の小山薫堂氏が講演。自身が企画した地元熊本の活性化プロジェクトや人気キャラクター「くまモン」の誕生秘話のほか、「人の視点を変えることで異なる価値を生み出すような企画を」と自らの企画術を語りました。

■問い合わせ 市民協働推進室（☎829-1125）

本社機能の分散化と 優秀な人材確保のため



今後3年で約150人の事務職の採用が予定されています

1月20日、佐川急便を中心とするSGホールディングスグループ傘下のSGエキスパート株式会社（東京都）との立地協定調印式がありました。同社が市内に開設する「長崎ビジネスサポートセンター」では、グループ全体の総務・人事・経理業務などを担当します。

今後、本社機能の移転による地域経済の活性化も期待されます。

■問い合わせ 産業雇用政策課（☎829-1313）

環境にやさしいまちづくりは 地域を思うひとづくり



取り組みについての意見交換や今後の連携なども話されました

2月11日、「持続可能な地域づくり環境サミットin長崎」を開催し、各自治体の市長が先進事例の発表などを行いました。水俣病を教訓に、「環境・健康・福祉」が調和したまちづくりで市民の絆の結び直しを行う熊本県水俣市の事例、島外の学生も含めて、地域資源を学ぶ人材育成でまちおこしにつなげる対馬市の事例、市民協働による本市の「ながさきエコライフ」の取り組みなどが紹介されました。

■問い合わせ 環境政策課（☎829-1156）